

アニーヴン



自然に溶け込み、自然と共に生きる。
地域の個性を語るブロック。

アニーヴンは、本来その地にある自然に溶け込み
本来ある生態系を保全する環境保全型ブロックです。
地域には、それぞれに慣れ親しんだ色があります。
そしてそこには、固有の生態系があり
豊かな自然があふれています。
アニーヴンは、その地の風土に同化して
そこに生きる人と自然の共生を果たします。



SPLITTON アニーヴン

アニー ヴン・スプリットン



角に丸みを付け、緩やかな曲線を描く輪郭形状により、目地は従来のコンクリートブロック以上の隙間が生まれます。この隙間に土や砂が自然に堆積し生物生息の場となることで、生態系の復元が図れます。

景観機能

景観修景型については、施工地域の色を表現することで施工当初より周囲の景観に溶け込み人の目に優しい自然な景観を創り出します。

生態機能

ブロック接合部の隙間は植物生息の場となりまた昆虫などが巣をつくるなど多自然型環境を実現します。

構造機能

基本構造は定評ある従来のスプリットンブロック。施工性の良さや高いコストパフォーマンスを実現します。

景観に溶け込み、小さな命を育む… 頑強でありながら優しさを知るもの。

CONCEPT

アニーヴン・スプリットンは、ブロック積みと同様に法留・土留・護岸擁壁など施工現場を選ばない間知ブロックです。その最大の特徴は、ブロック一つ一つの緩やかな曲線の輪郭。目地に大きな隙間をつくることによって生物生息の場とします。また景観修景型は、その一つ一つに自然な色を施すことで、地域にある自然な石の風合いを表現します。これは、資源の採掘を抑えるという意味からも環境保全に貢献するものです。

アニーヴン・スプリットンの基本構造は従来のスプリットン。信州に多く見られる急流河川において、実績ある工法で確実な治水と多自然型護岸の構築を実現します。また景観修景や生態系の保全など、目的と用途に合わせた選択が可能です。アニーヴン・スプリットンは、人のための「強さ」と、本来その地にある見慣れた景観を再現する自然への「優しさ」を併せ持つブロックです。

景観修景型

自然界にある色を基調として一つ一つのブロックに微妙な変化をつけることで、施工時から周囲の景観に溶け込みます。



環境保全型

表面をポーラス（雷おこし）状にすることで、生物生息に一層の効果を発揮する環境保全型ブロックです。河川護岸などに使用することで、施工地の生態系を効果的に復元します。

